

2025 年度
特定非営利活動法人ポラリス
年次報告書



あひるの
うさぎ



2025年度を振り返って

2025年度も、皆様のご協力をいただきながら、ポラリスの活動を継続することができましたことに、心より感謝申し上げます。

私たちは、「はたらく・たのしむ・まなぶ」という日常の実践を通して、障害のある人の可能性が自然に伝わり、地域の中に新しい関係が生まれていくことを目指して活動してきました。

就労の場づくり、地域とつながる取り組み、表現活動や学びの機会づくりなど、一つひとつは小さな実践ですが、それらを皆様と共有しながら積み重ねていくことで、障害のある人の力が発揮される場面が広がりつつあります。

その積み重ねは、当事者の自信や役割意識といったエンパワーメントにつながると同時に、「地域で共に生きるとはどういうことか」を問い続けるプロセスでもあります。

この一年を通して、こうした実践が地域の中に少しずつ溶け込み、日常の風景の一部となりつつあることを感じています。

一方で、少子高齢化や人手不足が進む中、誰もが無理なく支え合える地域のあり方は、これからますます重要なテーマとなります。障害のある人が安心して暮らし、その力を発揮できる地域であるために、私たちがどのような実践を重ねていくのかが問われています。

本報告書では、こうした考えのもとに取り組んできた活動を紹介しています。ポラリスが大切にしている思いや、変わらず目指している方向性を感じていただければ幸いです。

今後も、一人ひとりが役割とつながりを持って生きることのできる社会を目指し、地域の中で実践を積み重ねてまいります。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年4月
特定非営利活動法人ポラリス
代表理事 田口ひろみ



目次



©齋藤秀美

02	ポラリスの11年
04	ポラリス 活動年表（2015年～2025年）
06	「ひろばポラリス」（山元町地域活動支援センター事業）
07	「ポラリス」（障害者就労継続支援B型事業）
08	地域とつながる仕事づくり
09	自分を表現する手段とアート
10	「ポラリススマイルプロジェクト」 ①地域ではたらく ②新たな体験をする ③ユニバーサルな学びの場（山元町ユニバーサルな学びの場づくり事業）
13	広がるつながり
14	ご支援をありがとうございます
15	法人運営 / ポラリスを応援して下さる方へ（会員募集&寄付のお願い）
裏表紙	組織概要



ポラリスの11年

ポラリスは、
障害のある人たちが自分らしく表現できる
「アート活動」から始まりました。
小さなアトリエでの取り組みは、
やがて人と人とのつながりを生み、
「はたらく・たのしむ・まなぶ」という活動へ
と広がっていきました。
地域の中で共に生きるかたちを
模索しながら、一歩ずつ歩みを
重ねてきた10年です。

2015



ポラリス設立／就労継続支援B型事業スタート
・アート&ケアの活動を開始

2016

「こう・ふく」アトリエ開設



2017



対話と学びの場「山元のすごい歴史」
冊子『山元ものがたり』を制作



アトリエでの「春うらら展」



壁画「ハッピーやまのもと」デザイン制作



麺とご飯の店「見晴」アート展示

2018

「風の章ガーデン」整備
(高齢者施設の庭づくり)



2019



新地町相談支援事業
「しんちまちこぐまサロン」



相談支援室ポラリス開設



ポラリスコーヒープロジェクト

2020

福島県沖地震により被災



建物修復プロジェクト

2021



文部科学省 実践研究(3年間)
・山元こぐまサロンを活用した
障害者の学びの場共創プロジェクト



2022



「ひろばポラリス」開設
・アートと本のある居場所づくり



2023



地域のスポーツ・文化団体との交流



「やまのもののアート展」開催
・山元支援学校との交流



動くコミュニティ「屋台ポラリス」

2024



地域の合唱サークルの協力で、歌カフェ開催



ユニバーサルな学びの場づくり
・トーク&ライブ等を通じた多様な学びの機会を創出

2025



ポラリス茶道クラブ
大條家ゆかりのお茶室「此君亭」でのお茶会
掛け軸「ハチドリの一としずく」でのおもてなし



私たちの取り組みは、「ハチドリの一としずく」
のようなものかもしれません。
山火事の中で、ハチドリが一滴ずつ水を運び
続けたというお話があります。
大きな力には見えなくても、自分にできること
を続けていく。
私たちは、その姿に重ねながら日々の活動
を続けています。

小さな一歩を重ねながら、一人ひとりの力が育ち、やさしさが広がっていく。
私たちは、この思いを大切にしながら、地域での活動を続けています。

ひろばポラリス

居場所であり、地域につながる活動の場

アートと本のあるフリースペース。
誰もが自分のペースで 過ごせる場。



利用者一人ひとりの生活状況に応じて、
余暇活動・交流・生活支援を行い、
安心して地域で過ごせる環境づくりを
進めています。

12/4(障害者週間) 「アート&カフェ@山元町役場」



山元町地域活動支援センター事業

利用状況（2025年度実績）

のべ 2,240名

内訳 登録者（288）
非登録者（1,494）
家族（84）
関係機関（189）
その他（185）

利用者本人だけでなく、家族・地域住民・
関係機関など多様な人が関わることで、
地域に開かれた支援拠点としての役割
が広がっています。

名前に込めた想い

「ひろばポラリス」は、宮沢賢治の童話『ポラ
ーノの広場』に由来しています。
誰もが集い、それぞれの違いを認め合いなが
ら過ごせる場を大切にしています。
また「農民芸術」の考え方のように、特別な
ものではなく、日々の暮らしや関わりの中にある
表現や豊かさを重視しています。
地域の中で人と人が出会い、関わりが少しず
つ広がっていく場として、これからも活動を続
けていきます。



地域住民や関係機関との交流ができました。

ポ ラ リ ス

就労継続支援B型事業

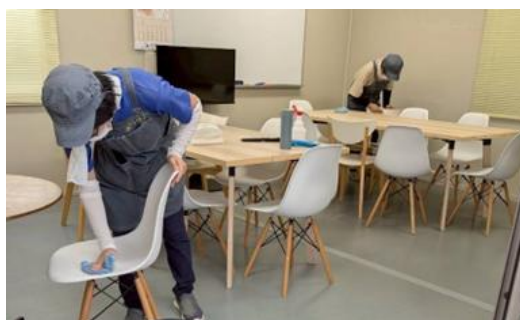
日常の中のはたらく・たのしむ・まなぶ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
施設外就労	(株)GRAMIGAファーム 清掃・箱折り											
	山元町つばめの杜中央公園外1施設トイレ清掃											
	新地スマートエナジー(株) 新地エネルギーセンター 清掃											
	フレスコ(株)(ハッピーエコプラザ:資源物回収)											
	(株)ひまわりケアシステム 風の章ガーデン 植栽の手入れ											
	(有)やまと屋 静海波 清掃											
	花の店しなほり 生花の搬入・搬出											
	まちづくりやまもと TSUNAMIハーレー館清掃											
	(福)静和会 みやま荘 清掃											
コーヒー	ポラリスコーヒー (豆ピック/焙煎/計量/袋詰め/ハンドドリップ/販売)											
	見晴 作品展示(春～夏) 見晴 作品展示(秋～冬)											
アート	・作品制作 ・展示 ・販売											
地域	ひろばポラリス (地域交流活動)&屋台ポラリス											
づくり	ユニバーサルな学びの場づくり(アート&カフェ)											
事務	事務補助(PC作業) ・ 封入作業 ・ POP作成											
グループワーク	生活スキル・社会スキルをアップする活動											
運動	ウォーキング・体操・ダンス・レクリエーション											



(稱名寺の落ち葉集め)

自分のペースで
働く“ちから”を育てる場



(GRA 会議室の掃除)

「就労への移行」と「安定した継続」の
両方を支えています

利用状況 (2025年度実績)

開所日数	のべ利用者数	1日平均利用者数
281日	3,446名	12.3名

一月当たりの平均工賃

令和7年度：28,053 円
(令和6年度：25,963 円)

	利用登録者数
山元町	12名
亘理町	1名
岩沼市	2名
柴田町	1名
計	16名



働くことを中心に、学び、体験、
地域とのつながりを組み合わせた
活動を行っています。

地域とつながる仕事づくり

地域の中で働く機会を広げています。



風の章ガーデンの手入れ



花の店しなほり 搬出入のお手伝い



フレスコ ハッピーエコプラザ



稱名寺の落ち葉集め作業



みやま荘の清掃作業

自分を表現する手段としてのアート

アート制作は仕事であり表現です。

作品は地域施設・文化祭・カフェで展示され、人と人をつなぐ役割を持っています。



展示・文化祭・アートカフェなどを通して発信しています。



麺とご飯の店 見晴 レンタル展示



静海波 会報に掲載



「すばらしいやまもとを創る協議会」入選

アートは仕事であり、自己表現であり、地域との対話です。

ポラリス スマイルライフプロジェクト

障害のある人たちが地域で活躍する機会を広げ、共に生きる地域づくりを目指しました。

① 地域ではたらく

障害のある人が地域の中で生き生きと役割を持てる体験や、
地域の人たちと自然なかたちで交流・相互理解を深められる機会をつくりました。

アートワークショップ & カフェ



スローバックス店長の読書会を開催



SOUP展に参加



青年文化祭に参加

園芸活動



ひろば花壇 花苗移植



風の章ガーデンの手入れ

② 新たな体験をする

石巻市

貸切バスに乗って遠足
(福)祥心会『く・ら・ら』&石ノ森萬画館 見学

5/22 26名(利用者15名、保護者3名、職員6名)



アートギャラリー 『く・ら・ら』

©渡辺昭一



©桜井敏行

自力での外出が難しい
障害のある人たちの
新たな場所や人と
出会いを体験する機会
をつくりました。



長野県上田市

東北&北陸新幹線と宿泊体験
フィールドワーク・NPO法人リベルテとの交流

3/6~3/8
9名(メンバー6名、ボランティア1名、スタッフ2名)



©牧 稔



©牧 稔



社会への関心や就労意欲を高めることにつながっています。

③ ユニバーサルな学びの場づくり

行政・地域・NPOが、共に学び合う機会をつくりました。

山元町ユニバーサルな学びの場づくり事業

主催：山元町

共催：NPO法人ポラリス

うたで学ぼう「平和」のこと

8/17(日)@山元町防災・交流センター

参加者：90名(障害のある人20名、他70名)



町内のうた声サークル(どらごえサークル)と仙台の視覚障害のある音楽サークル(フレンズドリーム)の歌と演奏を通して、「平和の大切さ」と「障害について」立場を超えて学び合いました。

アート&カフェ@町民文化祭

11/1(土)～11/2(日)@山元町防災・交流センター

参加者：200名



山元町町民文化祭において、障がいのある人たちのアート作品を展示し、障がいのある人もない人も気軽に立ち寄り、語らいながら共に楽しく学び合う場をつくりました。

楽しく学ぼう～伊達家ゆかりのお茶室「此君亭」のこと

9/20(日)@大條家茶室「此君亭」 参加者：55名(障害のある人14名、他41名)

ポラリス茶道部(障害のある人たち)のお作法で場を和ませ、茶道に慣れていない一般参加者も茶室『此君亭』を楽しく体験できました。



おもてなしを通して障害のある人と地域の人が自然に交流できたことは、互いの理解を深める成果となりました。

さらに、掛け軸やデジタル紙芝居、学芸員の解説、茶室の歴史など、文化や地域の誇りが共有され、「学びと共感の場」を作ることができました。

広がるつながり

大学生との学び合い（東北福祉大学）



ボッチャで交流@山元町体育館



初めての大学キャンパス見学



大学生と一緒に聴講

学びを通じたみやぎの共生社会推進事業（宮城県教育委員会）

12/10 @ 松島町文化観光交流館



「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」に参加



開会でアナウンス体験



分科会での発表「私の生涯学習」

エイブル・アート・ムーブメント30周年記念フォーラム

（一般財団法人たんぽぽの家 NPO法人エイブル・アート・ジャパン）

11/28～11/30 @ 京都市京セラ美術館



ポラリスの活動を展示紹介

ご支援をありがとうございます

ILBS国際福祉協会援助金 2025

災害時等緊急時に必要な備品物品の整備

当法人が所在する宮城県山元町では、東日本大震災(2011年)や福島県沖地震(2021年・2022年)など、大規模な地震が繰り返し発生しており、今後も宮城県沖地震が高い確率で発生すると予測されています。こうした背景を踏まえ、当法人では建物の耐震補強や非常食の備蓄等を進めてきましたが、停電や断水といったインフラの停止に備えるため、ILBS国際福祉協会からご支援をいただき、災害時に必要となる備品・物品をそろえることができました。



災害時用バッテリー



緊急時に必要な物品類

24 時間テレビ 48「障がい者アート支援」寄付プログラム

アート活動や展示に係る物品購入

全国の障害児・者の芸術文化活動や表現活動を推進する事業者へ、当該活動の実施や継続のために必要な物品等の購入費として寄付するプログラムより、ご支援をいただきました。

「障害のあるアーティスト支援」寄付プログラム運営事務局のNPO 法人エイブル・アート・ジャパン、一般財団法人たんぽぽの家に大変お世話になりました。



ILBS国際福祉協会 青森県教育委員会 朝日山荘厳院 稱名寺 アベカンパニー 石田秀男税理士事務所
(福)石巻祥心会 (特非)エイブル・アート・ジャパン 遠藤電気工事 ガーデン工房 結-YUI- 合戦原区
(特非)奏海の杜 きく邑 木村工事(株) グループホームにじいろ (特非)子育てひろば夢ふうせん
坂元元気アップ (株)GRA 旬魚酒房 金八 新地クリニック 新地スマートエナジー(株) 新地町
(株)菅原工務店 (有)鈴や (福)静和会 曹洞宗 光明山 徳本寺 曹洞宗 龍頭山 鳳仙寺
大和ハウスグループ (財)たんぽぽの家 つばめの杜西区自治会 でらボラNAGOYA ドイツ語婦人会
東京零環ライオンズクラブ (学)東北福祉大学 東北労働金庫 戸花山つつじ・桜サポータークラブ
どらごえサークル (公財)24時間テレビチャリティー委員会 (株)ナルケ自動車 (特非)虹色たんぽぽ
(公社)日本フィランソロピー協会 日本放送協会(NHK) (有)ぬか茂菓子店 (株)福祉新聞社 花の店しなほり
(株)ひまわりケアシステム PMJ歯科 (株)福祉新聞社 フレスコ(株) フレッシュダンベル フレンズドリーム
プロゲート仙台 (福)房香会 保険みやぎの ポラリスこう・ふくアトリエの会 ポラリス保護者会
炭焼ホルモン貴 (株)マックス設計 (医)松村クリニック 宮城県立山元支援学校 (一社)まちづくりやまもと
宮城県教育委員会 (特非)麦の会コッペ 麺とごはんの店 見晴 文部科学省 八重垣神社
森の中の小さな古本屋「スローバックス」 (有)安田工務店 (株)山元電設 (有)やまと屋 山元いっつ茶組
山元町 山元町教育委員会 (福)山元町社会福祉協議会 山元町文化協会 ライオン運輸(株)
(特非)リベルテ 霊友会「ありがとうこだま基金」 亘理消防署

ほか たくさんの方々から、あたたかいご支援とご協力をいただきました。 本当にありがとうございました。

法人運営

1.会議等の業務

【第10回通常総会】

日時:2025年6月14日

- 2024年度事業報告(案)・活動計算書決算(案)の承認
- 2025年度事業計画・活動計算書予算の報告

【理事会】

日時:2025年6月12日

- 2024年度事業報告(案)・活動計算書決算(案)の承認
- 2025年度事業計画(案)・活動計算書予算(案)の検討 ほか
上記のほかに2回開催し、雇用及び給与体系に関する件について審議を行った。

【監査】

日時:2025年6月13日

- 2024年度事業報告(案)の監査、承認
- 2025年度活動計算書決算(案)の監査と承認

2.会員に対する業務

- 正会員・一般会員の入会、継続に伴う業務
- 2024年度事業報告・活動計算書決算
及び2025年度事業計画・活動計算書予算の送付
- 事業等の案内および報告資料の送付

3.経理などの業務

- 資金管理として、現預金などの日常の管理状況を明確にする。
- 税務に関する業務として、源泉徴収税等の税務関連の業務を
石田秀男税理士事務所に委託

4.労務管理などの業務

- 法人に関連する人事労務管理、労働保険や社会保険関係
の手続きに関する書類作成・届出、法改正などの業務について、
社会保険労務士法人プロゲートに委託

5.総務関連などの業務

- 業務運営に必要な届出業務
- NPO法人としての宮城県への2024年度事業報告・活動計算
書決算の提出(総会後完了)

6.広報などの業務

- ウェブサイト、フェイスブックを活用した広報活動
- ポラリス活動報告書、その他を作成し、広報活動を行う。

ポラリスを応援してくださる方へ

【会員募集 & 寄付のお願い】

◎一般会員になって継続的に応援する

ポラリスでは、事業活動に継続的に賛同くださり、会費という形を通じてサポートして下さる一般会員を募集しています。会費を納入していただいた皆様には、ポラリスの活動がわかる広報誌やお知らせ、報告、オリジナルグッズを送らせていただきます。

一般会員／年会費 1口 3,000円

◎寄付で応援する

ポラリスでは地域コミュニティの場づくりとして、様々な活動をおこなっております。それら多くの活動では、皆さまからのご支援なしでは活動を続けることができません。私たちの活動をぜひとも応援してください。

お問い合わせはこちらまで

会員、寄付に関するお問い合わせ、お申し込みにつきましては事務局までご連絡ください。

TEL/FAX 0223-36-7410



©加納寛子



©加藤千恵

組織概要

設立年月日	2015年5月14日
代表理事	田口 ひろみ
理事	品堀 学 佐藤 路代
監事	大山徳江
会員数	正会員 12名 一般会員82名(2026年3月31日現在)
住所	〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原72番地64
TEL/FAX	0223-36-7410
WEB	https://polaris-yamamoto.com



ほら
い
あ



©牧 稔